

抄

みどりの風吹くまちビジョン アクションプラン【案】

平成30(2018)年度

平成31(2019)年度

平成30(2018)年 3月 練馬区

1 子どもの成長と子育ての 総合的な支援

■ ビジョンに掲げた平成31年度の目標

安心して子育てができる環境の整備

- 1 子ども家庭支援センターに「すくすくアドバイザー」を配置
- 2 保護者のニーズに対応した妊娠期からの切れ目のない子育て支援サービスを充実

■ これまでの取組

安心して子育てができるように、妊娠・出産から子育て期までの切れ目のない支援サービスの充実に取り組んでいます。

妊娠期も含めて子育てについて何でも相談できる「すくすくアドバイザー」を区内5か所に配置したほか、「産後ケア事業」を開始しました。すべての妊婦と面談を行う「妊娠・子育て相談員」を新たに配置し、専門的な支援を行っています。

「子育てのひろば」の増設に加え、乳幼児一時預かり事業の定員を1万人拡大しました。

育児の孤立・児童虐待の防止のために、都の児童相談センターとの連携を強化するとともに、見守り訪問支援や要支援家庭の児童のショートステイ事業を開始しました。

■ 平成30年度 - 平成31年度取組

1 相談支援体制の整備

(1) 妊娠・出産から子育て期までの切れ目のない支援の充実

妊娠や子育ての不安感や孤立感を軽減するために妊娠期から子育て期までの総合的な支援を充実します。

- ①妊娠・子育て相談員による、全ての妊婦との面談・支援を実施します。
- ②区民にとってより利用しやすいよう、「産後ケア事業」^{※1}の実施場所を拡大します。

No.	1-1	31年度目標	26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況 (前期計画終了時)	年度別の取組計画		
					30年度	31年度	計
★①		妊娠・子育て相談員による全ての妊婦との面談・支援の実施	—	実施	実施	実施	実施
②		産後ケア事業実施場所の拡大 (計2か所)	—	実施 (1か所)	拡大 (1か所)	—	拡大 (1か所)
事業費 (百万円)					121	133	254

※1「産後ケア事業」…産後に家族等の支援がなく体調や育児に不安のある方が、助産師がいる施設で心身のケアを受けながら育児方法を学ぶ事業

事業実施課：健康部 健康推進課、保健相談所

(2) 子ども家庭支援センターにおける児童相談体制の強化 ★

虐待された子ども、家庭が崩壊し遺棄された子ども、こうした子ども達の福祉を守るためには、区子ども家庭支援センターによるきめ細かな支援と、都児童相談センターによる広域的・専門的な支援との連携が重要です。

また、支援を必要とする子ども達を処遇する児童養護施設は、都の内外に広く分散しており、処遇には高い専門性が必要です。区では平成29年6月に都と締結した連携強化についての協定に基づき、児童相談所の設置によらない、きめ細やかな児童相談体制を構築します。

No. 1-2		年度別の取組計画			
31年度目標	26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況 (前期計画終了時)	30年度	31年度	計
① 子ども家庭支援センターによる支援体制の充実					
支援体制の強化	—	心理 1名 保健師 2名 福祉等 15名 非常勤相談員 10名	心理 4名増 保健師 2名増	—	増員
専門相談員による 巡回訪問支援					
1)要支援家庭への 見守り訪問	—	開始	実施	実施	実施
2)保育園など関係 施設への 巡回訪問	—	開始	訪問施設の拡大	拡大	拡大
要支援家庭を対象 としたショートステイ事業 受入対象年齢 の拡大	—	開始 (対象年齢:2-12歳)	拡大に向けた検討	拡大	拡大
② 都児童相談センターとの連携の強化					
都児童相談セン ターへの区職員派 遣の拡大	—	課長級および 一般職員(福祉職) の派遣	実施	拡大	拡大
都児童相談セン ター職員の 区子ども家庭支援 センター会議への 参画	—	参画	参画	参画	参画
都児童相談セン ターとの事案送 致・指導措置委託 の連携の実施	—	協議	協議	実施	実施
事業費 (百万円)			40	65	105

事業実施課： こども家庭部 練馬子ども家庭支援センター

2 多様な子育て支援サービスの充実

子育て家庭の孤立化と子育てスタイルの多様化により、子育て不安や子育て相談のニーズが増加しています。親子が気軽に交流できる子育てのひろばの拡充等に取り組み、安心して子育てができる環境を整備します。

No.	1-3		年度別の取組計画			
	31年度目標	26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況 (前期計画終了時)	30年度	31年度	計
①	子育てのひろば 計27か所	計22か所	計25か所	1か所開設	1か所開設	2か所開設
②	民設子育ての ひろば 開室日拡大	週3~4日開室	週3~4日開室	拡大	拡大	拡大
☆ ③	発達に不安のある親 子のひろば事業 (仮称)のびのびひろ ば 実施(5か所)	—	—	開始(5か所)	—	実施(5か所)
④	「外遊びの場提供 事業」の充実	—	おひさまびよびよ 6か所で実施	検討	充実	充実
⑤	乳幼児一時預かり 事業の充実	受入枠 年間2.5万人	受入枠 年間3.5万人	検討	充実	充実
事業費(百万円)				51	70	121

事業実施課： こども家庭部 練馬子ども家庭支援センター

■ ビジョンに掲げた平成31年度の目標

「練馬こども園」の拡大により、多様なニーズに応じて教育・保育サービスを選択できる社会の実現

■ これまでの取組

子どもの教育や保育については、保護者がニーズに応じて選択できる多様なサービスの提供が必要です。

練馬区独自の幼保一元化施設「練馬こども園」を創設し、私立幼稚園を16園認定しました。

保育所待機児童の解消に向けて「待機児童ゼロ作戦」による定員拡大に取り組み、平成29年4月の待機児童は48人まで減少しました。特に課題であった1歳児は前年の122人から6人とほぼ解消となりました。

また、延長保育実施箇所の拡大や病児病後児保育施設の整備など保育サービスの充実に努めています。

■ 平成30年度 - 平成31年度の取組

1 「練馬こども園」の拡大

区独自の幼保一元化の取組として、年間を通して11時間保育を行う私立幼稚園を「練馬こども園」として認定しています。3～5歳児を対象に共働き家庭などからも選ばれ、待機児童対策としても効果をあげています。

将来的には、保育所についても「練馬こども園」として認定し、練馬区ならではの幼保一元化を目指します。

No. 2-1	31年度目標	26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況 (前期計画終了時)	年度別の取組計画		
				30年度	31年度	計
	練馬こども園 計20園 (うち認定こども園 3園)	—	計16園 (うち認定こども園 3園)	2園認定	2園認定	4園認定
	事業費 (百万円)			159	176	335

事業実施課：こども家庭部 こども施策企画課

2 保育サービス等の拡充

(1) 保育所等の拡充

- ①待機児童解消を図るため私立認可保育所や小規模保育事業の誘致を進めます。
 ②区立保育園の改築に合わせ、定員の拡大を図ります。

No. 2-2		年度別の取組計画				
31年度目標※1	26年度末の現況※1 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況※1 (前期計画終了時)	30年度※1	31年度※1	計	
①【認可保育所】 計157所 (定員 14,777名)	計125所 (定員 11,881名)	計148所 (定員 13,877名)	5所(定員500名)	4所(定員400名)	9所(定員900名)	
【小規模保育事業等】計60所 ・小規模保育事業 62所 ・事業所内保育事業 2所 (定員 1,219名)	13所 2所 (定員 221名)	54所 2所 (定員 1,043名)	5所(定員110名)	3所(定員66名)	8所(定員176名)	
★ ② 東大泉保育園の 改築による定員 増	—	工事	工事	—	工事(完了)	
★ 上石神井第三保 育園の改築によ る定員増	—	基本設計	実施設計 工事	工事	実施設計 工事(一部)	
事業費 (百万円)			1,686	970	2656	

※1・・・翌年度4月1日時点の数値

事業実施課： こども家庭部 子育て支援課、保育課、保育計画調整課

(2) 安心して保育サービスを利用できる仕組みづくり ★

保護者が安心して保育サービスを利用できるようにするため、(仮称)保育サービス検討会議を設置し、各保育園の運営状況の「見える化」、利用者の相談や意見・要望等に対応する仕組みをつくりま

No. 2-3	31年度目標	26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況 (前期計画終了時)	年度別の取組計画		
				30年度	31年度	計
	保育サービスを安心して利用できる仕組みづくり	—	(仮称)保育サービス検討会議の設置、開催	検討	実施	実施
	事業費 (百万円)			1	***	1

事業実施課： こども家庭部 保育計画調整課

(3) ICTを活用した子育て関連サービスの拡充 ★

①マイナポータルを活用した子育て情報の提供とオンライン手続の拡充

マイナポータル(※1)の運用開始に伴い、子育て世帯の負担軽減と利便性向上を図るため、子育て情報の提供方法を拡充し、児童手当申請等のオンライン手続を拡大します。

②ICTを活用した子育て関連情報の充実

保護者が保育施設を選択する際の判断をサポートするため、インターネットによる保育施設空き状況等の情報提供を充実します。また、民間子育て情報のポータルサイトのスマートフォン対応を支援します。

No.	2-4	31年度目標	26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況 (前期計画終了時)	年度別の取組計画		
					30年度	31年度	計
① マイナポータルの活用した子育て情報の提供とオンライン手続の拡充							
		マイナポータルを活用した子育て情報の提供情報の充実	—	情報提供の開始	充実	充実	充実
		児童手当認定請求および現況届 受付開始	—	受付開始 (児童手当認定請求)	受付開始 (児童手当の現況届)	—	受付開始 (児童手当の現況届)
☆		オンライン手続の導入 保育園入園申請 導入検討	—	—	課題整理	導入検討	導入検討
		保育施設の現況届 受付開始	—	導入検討	受付開始	—	受付開始
② ICTを活用した子育て関連情報の充実							
		1) 保育施設空き情報提供事業の充実	—	対象保育施設数の拡大に向けた検討	対象保育施設数の拡大	—	対象保育施設数の拡大
☆		2) 民間子育て情報ポータルサイトのスマートフォン対応支援	—	—	実施	—	実施
事業費(百万円)					2	1	3

※1「マイナポータル」… 各個人がマイナンバーカードによる認証を行うことで、パソコンやスマートフォンから利用できるインターネット上の専用サイトです。やりとり履歴(情報提供等記録表示)やあなたの情報(自己情報表示)、びったりサービス(子育てに関するサービス検索・オンライン申請)等の機能があります。

事業実施課： こども家庭部 子育て支援課、保育課、練馬子ども家庭支援センター

(4) 多様な保育サービスの充実

私立認可保育所の新規開設や区立保育園の委託の拡大により、延長保育事業を充実するなど多様な保育ニーズに対応します。また、保護者からのニーズの増加を踏まえ、病児病後児保育施設を整備します。

No. 2-5	31年度目標	26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況 (前期計画終了時)	年度別の取組計画		
				30年度	31年度	計
延長保育 計119か所	計74か所	計106か所	8か所開始 ^{※1}	5か所開始	13か所開始	
病児・病後児保育 計8か所	計6か所	計7か所	1か所開始	—	1か所開始	
事業費(百万円) ^{※2}			56	11	67	

※1…認証保育所から認可保育所への移行による実施箇所数を含みます。

※2…延長保育に関する施設整備費は事業No.2-2「保育所等の拡充」で計上します。

事業実施課： こども家庭部 保育課、保育計画調整課

関連する事業

1 区立幼稚園の在園児の預かり保育事業の実施 ☆

区立幼稚園3園において、在園児を対象に、教育時間終了から16時50分までの預かり保育事業を開始します。

No. 2-6	31年度目標	26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況 (前期計画終了時)	年度別の取組計画		
				30年度	31年度	計
預かり保育の実施	—	開設準備	開始	実施	実施	
事業費(百万円)			14	14	28	

事業実施課： 教育振興部 学務課

■ ビジョンに掲げた平成31年度の目標

学童クラブと学校応援団ひろば事業を一体的に運営し、すべての小学生が安全かつ充実した放課後
を過ごすことができる環境を整備

■ これまでの取組

放課後に小学生が安心して過ごすためには、これまでの「学童クラブ」に加えて、全学年を対象とし
た居場所の確保が不可欠です。

小学校の施設を活用して「学童クラブ」と「学校応援団ひろば事業」を一体的に運営する「ねりっこ
クラブ」を開始し、平成29年度までに8校で実施しています。

児童館学童クラブでの高学年児童の受け入れや民間学童クラブの支援にも取り組んでいます。

■ 平成30年度 - 平成31年度の取組

1 練馬型放課後児童対策事業「ねりっこクラブ」の拡充

小学校の施設を活用して、「学童クラブ」と「ひろば事業」のそれぞれの機能や特色を維持しながら
事業運営を一体的に行う「ねりっこクラブ」を実施し、すべての小学生に安全かつ充実した放課後や
長期休業中の居場所を提供します。将来的に全小学校での実施を目指します。

No. 3-1	31年度目標	26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況 (前期計画終了時)	年度別の取組計画		
				30年度	31年度	計
	ねりっこクラブの実施 計20校	—	計8校	5校 開始	7校 開始	12校 開始
	事業費 (百万円)			721	1,088	1,809

事業実施課： こども家庭部 こども施策企画課

2 民間学童保育の支援と育成

長時間保育の実施、駅前での開設など、多様な区民ニーズに応えるとともに、今後のねりっこクラブの担い手の育成のため、新規参入する民間事業者を支援します。

No. 3-2	31年度目標	26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況 (前期計画終了時)	年度別の取組計画		
				30年度	31年度	計
	運営費助成 計13施設	計5施設	計7施設	4施設	2施設	6施設
	事業費 (百万円)			82	49	131

事業実施課：こども家庭部 子育て支援課

関連する事業

1 児童館の機能の見直し ★

小学生の居場所となる「ねりっこクラブ」の拡大に合わせ、児童館等の機能を見直します。

- (1)中学生・高校生向け事業を充実します。
- (2)乳幼児と保護者向けのサービスなどを充実します。
- (3)区民や地域団体との連携を強化し、子ども・子育ての協働を進める地域の拠点としての機能強化を図ります。

No. 3-3	31年度目標	26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況 (前期計画終了時)	年度別の取組計画		
				30年度	31年度	計
	(1) 中学生・高校生 向け事業を充実	—	中高生向け事業の 全館実施	検討	充実	充実
	(2) 乳幼児と保護者 向けのサービスの 充実	—	検討	検討	検討	検討
	(3) 子ども・子育ての 協働を進める地 域の拠点とし ての機能強化	—	関係機関との 調整	調整	連携強化	関係機関との 連携強化
	事業費 (百万円)			0	0	0

事業実施課：こども家庭部 子育て支援課